

経営学研究科 会計学専攻 [修士課程]

ディプロマ・ポリシー(DP)	カリキュラム・ポリシー(CP)
<p>会計学専攻では、次の要件を満たすとともに、修得単位の合計が30単位以上で、かつ、修士論文の最終試験（論文審査と口述試問）に合格した者に、修士（会計学）の学位を授与する。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 会計マインドをもって企業経営の現状分析ができること。2. 会計基準・税法等の制度変更に備え、企業経営の制度設計・戦略提言ができること。3. 現場での問題解決能力を有すること。	<p>会計学専攻では、学位授与方針に沿った成果を上げるために、カリキュラムを【基盤科目群】【専門科目群】【事例研究】及び【修士論文演習】で構成し、【基盤科目群】を1年次で修得、【専門科目群】ならびに【事例研究】を1年次から2年次で修得、そして【修士論文演習】を2年次を通じて修得する。 また、会計学や経営学の総合的・体系的な学識を身につけるため、1年次にオムニバス形式の「経営学・会計学の展望」を必修とする。</p> <p>単位の修得は、次のとおりバランスよく修得させる。 【基盤科目群】から4単位以上、【修士論文演習】4単位、合計30単位以上</p>